

白井光子（メゾ・プラノ）

Mitsuko Shirai, mezzo-soprano

1982年シューマンの生地から荣誉あるシューマン賞を受賞。日本人でありながら今やドイツを代表する歌手であり、世界のトップと評されている。長野県に生まれ、シュトゥットガルト音楽大学で学ぶ。1973年フーゴー・ヴォルフ歌曲コンクール、1974年ロベルト・シューマン・コンクールをはじめ、数多くのコンクールで優勝後、国際的リート歌手として活躍。リサイタル、室内楽はもとより、宗教曲、交響曲のソリストとしても、世界有数のオーケストラに客演。国内でもNHK交響楽団定期演奏会等でソリストとして名演を聴かせている。

また、演奏活動と同じように力を入れているのが後進の指導であり、欧米各地でマスタークラスを開講している。近年では国内でも公開レッスンを実施、その自由な発想に基づく指導は、学生はもとより指導者、聴衆にも大きな感動を与えている。

1996年出光音楽大賞、1997年ABC国際音楽賞。また、日独両国にその長年にわたる功績を認められ、2005年度第56回芸術選奨文部科学大臣賞、2008年紫綬褒章、そして2010年2月、ドイツ連邦共和国功労十字小綬章、2018年11月旭日小受賞、カナダのヴィクトリア大学から名誉博士、Dr. h. c. を授与された。現在、カールスルーエ音楽大学教授、国立音楽大学招聘教授。